

ニセ警察詐欺による高額被害の発生！（7／2）

6月22日、釧路市内に居住する60歳代男性のスマートフォンに警察官を名乗る男から「あなたのキャッシュカードが発見された。」と電話があり、その後、SNSに誘導され、ビデオ通話にて、成田警察署捜査第二課を名のる者と検察官を名のる者から「あなたの口座がマネーロンダリングに使われている」「あなたの口座にどれだけお金が入っているか調べる必要がある」「捜査に協力できなければ逮捕する」などと言われ、インターネットバンキングの口座情報を伝え、さらに犯人からの指示で遠隔操作のアプリをインストールしたところ、6月22日から6月26日までの間、12回にわたり、**現金合計3,825万円**を別の口座に送金され、だまし取られる被害が発生しました。

- ※ 警察はSNSやメッセージアプリで連絡することはありません。
警察は捜査の名目で金銭を要求することはありません。

被害防止のポイント

- 警察官を名乗る者から連絡があった場合は、警察官の所属・名前を確認した上でいったん電話を切って、警察相談専用電話 # 9110やご自身で調べた警察署等の電話番号に相談してください！
- インターネットバンキングのIDやパスワードは厳重に管理し、絶対に他人に教えないようにしましょう。

【金融機関の皆様へ】

- 詐欺被害者は、高額現金を引き出したり、振り込んだりすることが予想されます。
声掛けやモニタリングを強化していただき、不審な取引等を認めた場合は、積極的な通報をお願いします。

【すべての事業者等の皆様へ】

- この情報は、できる限り多くの道民の皆様に伝達できますよう、傘下企業、ご家族、ご友人、お知り合い、ご近所の方に対して転送するなど、広く情報提供をお願いします。

ニセ警察詐欺 #ニセ警察詐欺 に注意

被害者の弱みにつけ込む ニセ警察官の悪質な手口



守秘義務

事件捜査を理由に、被害者に **守秘義務** 等を課して誰にも相談できない状況を作りだします。

行動を支配

「機密保持のためホテルに滞在するように」「2時間ごとに連絡すること」など **行動を支配** します。

送金の指示

「逮捕した共犯者はあなたに送金したと話している」等と告げ、資産調査を名目に **送金を指示** します。

ダマシが始まる前に、**犯人の電話をブロック** しましょう